

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 三公商事					
代表者名	氏名	呉 公太	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県岡谷市長地権現町4丁目4-1					
主たる事業の分類	大分類	N 生活関連サービス業、娯楽業				
	中分類	80 娯楽業				
主たる事業の概要	8064 パチンコホール					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	4,542	4,406	4,698	4,564	4,637
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	8,476	8,221	8,823	8,458	8,567
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	32		29	33	32
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	94		91	100	107

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

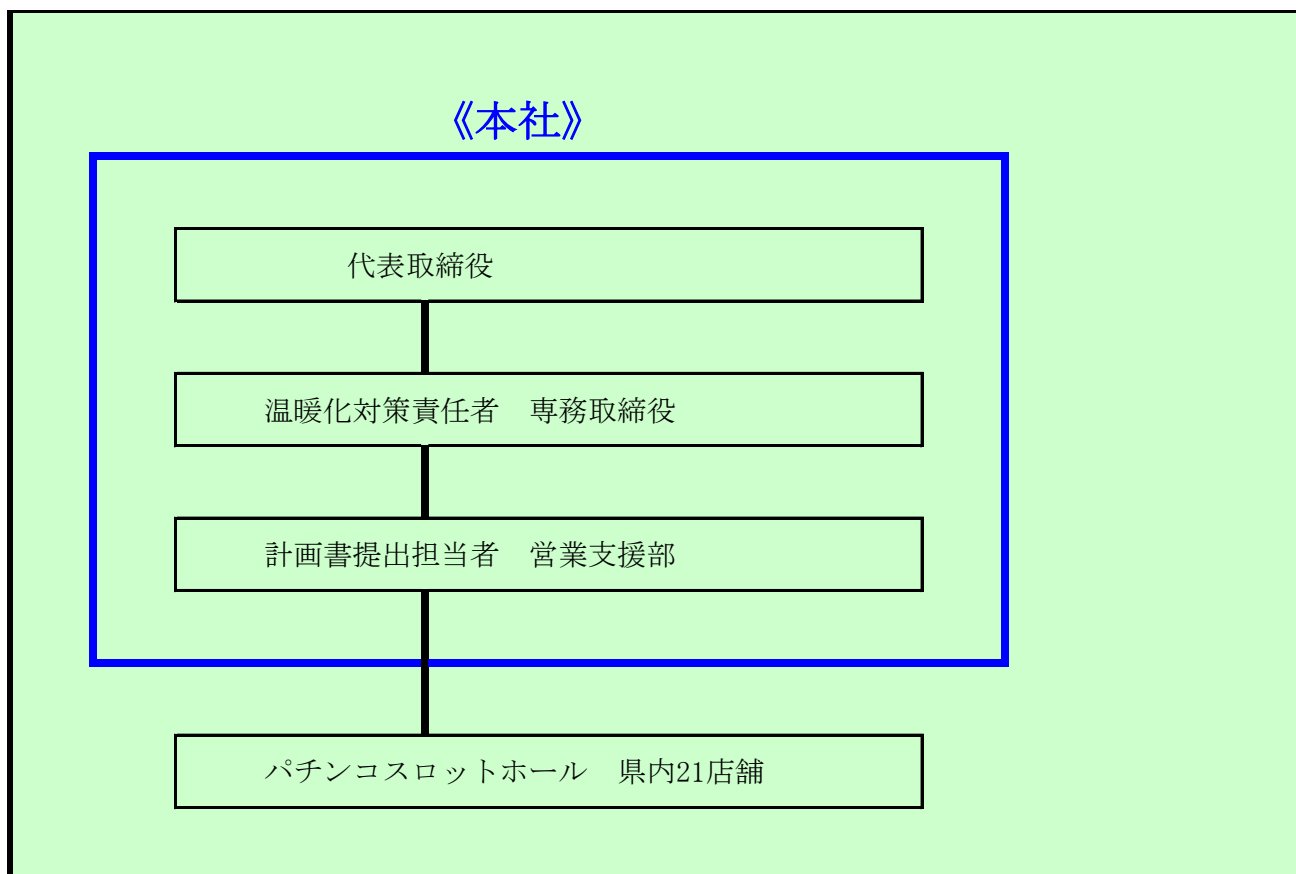
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.asahi-pachinko.co.jp
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

自然エネルギーの活用を推進し、デマンド監視システム等を採用する事で、使用電力の総量を抑え、温室効果ガス排出抑制ができるように管理する。
室温管理の徹底を行い、冷暖房の効率運用を行う。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

店舗開発会議 四半期毎。

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	8,476	t-CO ₂	延べ床面積	360.80	単位	百㎡
2019年度	調整後排出量	8,476	t-CO ₂	基準原単位	23.49	t-CO ₂ /	百㎡
目標年度	目標排出量	8,221	t-CO ₂	目標原単位	22.79	t-CO ₂ /	百㎡
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	二酸化炭素排出量を年1%削減を目標とする。 就業時間の見直しによる残業時間の削減。 不必要な照明の見直しによる電気使用量の削減。						
第一年度	排出量	8,823	t-CO ₂	延べ床面積	360.80	単位	百㎡
	削減率	-4.10	%	原単位	24.45	t-CO ₂ /	百㎡
2020年度	調整後排出量	8,823	t-CO ₂	原単位削減率	-4.09	%	
	削減率	-4.10	%				
排出量等の増減理由	新型コロナウイルス感染対策による、換気を必要以上に行う事となり空調効率の悪化。						
第二年度	排出量	8,458	t-CO ₂	延べ床面積	372.78	単位	百㎡
	削減率	0.21	%	原単位	22.69	t-CO ₂ /	百㎡
2021年度	調整後排出量	8,458	t-CO ₂	原単位削減率	3.40	%	
	削減率	0.21	%				
排出量等の増減理由	拠点1店舗閉店、その後 吸収分割により1店舗営業開始。 延べ床面積が増え、原単位が目標時と変わってきました。						
第三年度	排出量	8,567	t-CO ₂	延べ床面積	392.49	単位	百㎡
	削減率	-1.08	t-CO ₂	原単位	21.83	t-CO ₂ /	百㎡
2022年度	調整後排出量	8,567	t-CO ₂	原単位削減率	7.06	%	
	削減率	-1.08	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	年度途中で、ニューアサヒ湖南店、ニューアサヒ本店が閉店。 吸収合併により、1店舗（ニューアサヒ上田店）を事業継承。 延べ床面積が年度途中で変わり、原単位と削減率の算出に誤差が生じてます。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	94	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	91	t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率	3.19	%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	100	t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率	-6.39	%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	107	t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率	-13.83	%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	160202	ブラインド、断熱フィルム設置	2020～ 2021	5		
2	エネ起	130102	外気取入量の制限	2021	5	2021	4
3	エネ起	130301	換気回数の適正化	2020～ 2021	3	2021	4
4	エネ起	330299	空気調和設備の更新			2022	1.5
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	Kw	58	0	58	58	58

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500k1以上 3,000k1未満	0	0	0	0	0	0	0	0
1,500k1未満	23	8,476	23	8,823	23	8,458	22	8,567
合計	23	8,476	23	8,823	23	8,458	22	8,567

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0		
CH ₄	0	0		
N ₂ O	0	0		
HFC	0	0		
PFC	0	0		
SF ₆	0	0		
NF ₃	0	0		
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	7	11	12	11
合計	7	11	12	11
自動車総数	32	29	33	32
次世代車導入割合	21.9	37.9	36.4	34.4

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	自社物流と、外部物流委託を適時切替、拠点間移動の合理化を図る。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

パチンコホールの禁煙化により、大幅に換気回数を見直したかったが、コロナ感染症対策で最低限の見直しにとどまった。